

④ 高屋地域

【地域の環境特性・課題】

○本市の中央よりやや東寄りに位置する高屋地域は、ＪＲ西高屋駅や白市駅周辺に、交通利便性を活かした住宅団地等と周辺の森林とが相まって緑豊かな市街地エリアが形成されています。また、造賀川や入野川の谷あいに沿って農地や集落が連なる里地里山エリアが形成されています。高屋ジャンクション・インターチェンジ北側には、比較的まとまりのある農地によって田園エリアが形成されています。

○市街地エリアの周辺では、宅地と農地等が混在する地域がみられます。

○白市地区には、江戸時代初期に建てられ国の重要文化財に指定されている旧木原家住宅をはじめ、明治・大正期に建てられた町家や寺社など、当時の面影を伝える歴史的な町並みなどの景観が残されています。

○小谷地区では、入野川の中州や河川の法面で草刈りやごみ回収、シバザクラの植え付けなどの取り組みが毎月行われています。

○高美が丘地区では、休耕田を協働農園として利用し、世代間交流を通じた地産地消の取り組みが行われています。

○造賀地区では、小学校を拠点回収場所として新聞・雑誌・ダンボール・カン・ペットボトルの回収を行い、その収益で花を購入し「花いっぱい運動」に取り組んでいます。

○森林の荒廃や耕作放棄地の増加などへの対策が課題となっています。

○市民アンケートによる環境の満足度をみると、総じて市全体の平均より満足度が高い結果となり、特に「まちの清潔さ・きれいさ」や「町並みの美しさ」、「自然景観の美しさ」などは高い満足度を得ています。



白鳥山からみた市街地



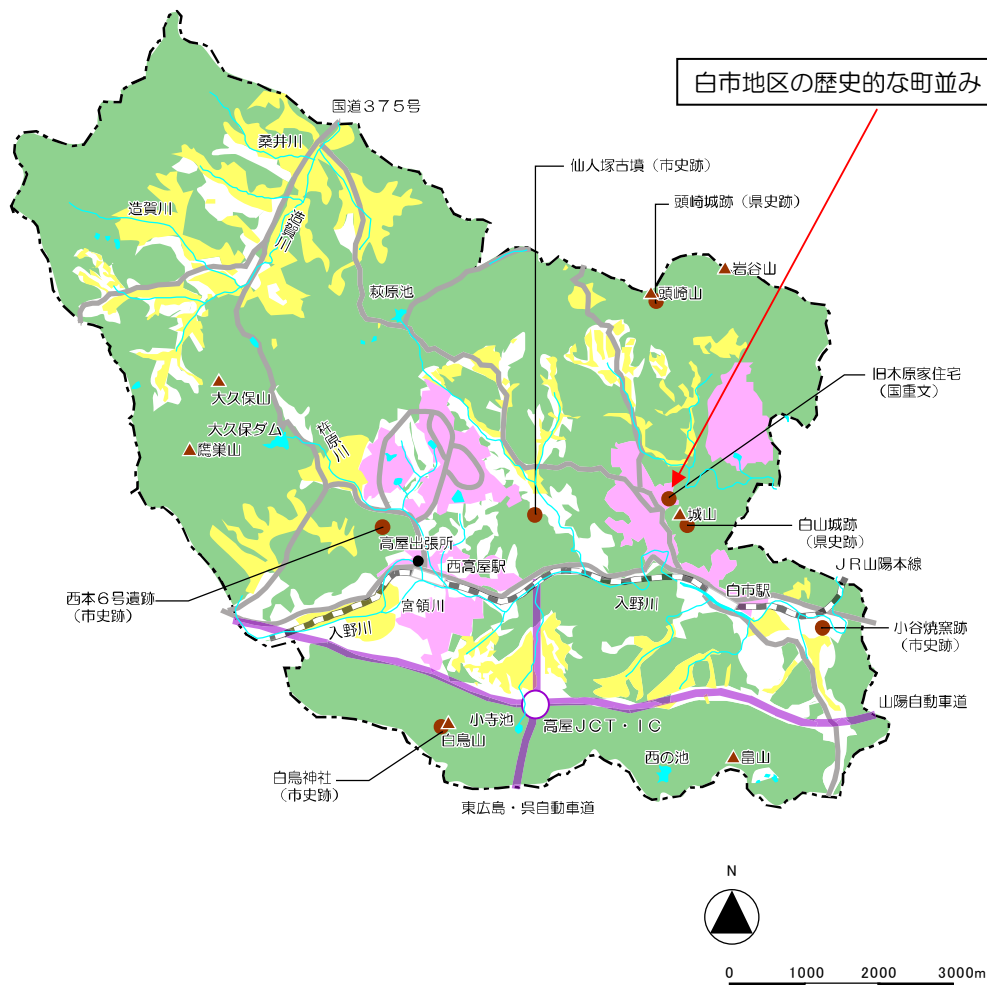
白市地区の町並み

【環境配慮指針】

本地域では、以下のような環境配慮が望まれます。

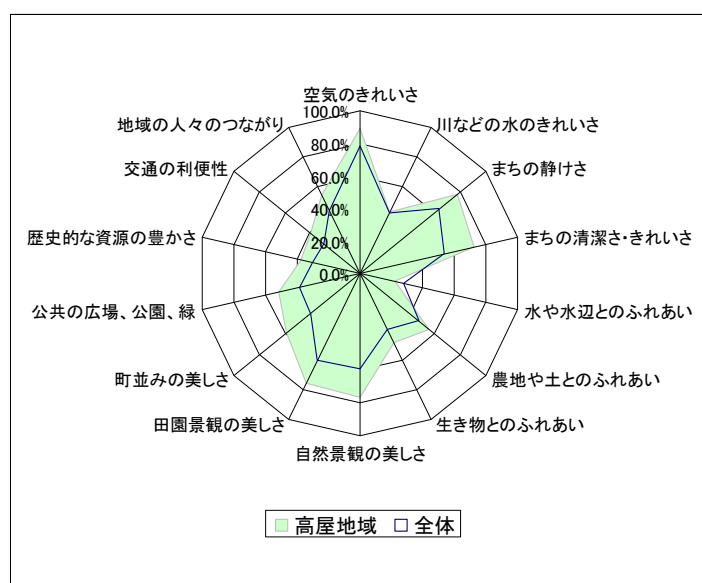
- ・ 西高屋駅周辺においては、地域の玄関口としてふさわしい景観となるよう、建築物や工作物、屋外広告物等について配慮する。
- ・ 白市地区においては、歴史的な町並み景観と調和するよう、建築物や工作物、屋外広告物等について配慮する。
- ・ 良好な里地里山エリアの環境を保全するため、造賀川などの水源の森ともなる森林の保全や耕作放棄地の解消に努める。
- ・ 耕作放棄地の解消や農地の適正な維持管理を地域ぐるみで支える取り組みを促進し、田園エリアの環境保全に努める。

高屋地域環境マップ



凡 例	
	山林
	農用地区域
	市街化区域、用途地域
	主な山
	主な河川
	主な池等
	主な文化財
	主な自然公園
	高速道路(破線は計画区間)
	主な道路(破線は計画区間)
	鉄道

※重文：重要文化財
 天：天然記念物
 登録：登録有形文化財



※平成 22 年に実施した市民アンケート結果より、「満足」、「ほぼ満足」と回答した人の割合。

※この図は里地里山エリアなどの環境の区分を示したものではありません。

※白抜きの範囲は、小規模な宅地と農地の混在している地域など、山林、農用地区域、市街化区域、用途地域の区分に当てはまらない地域です。